



H.Kawai

THE FEBRUARY STAKES

第42回 フェブラリーステークス (GI)

1着 2着 3着 4着 5着
本賞 120,000,000円 48,000,000円 30,000,000円 18,000,000円 12,000,000円
付加賞 3,570,000円 1,020,000円 510,000円



レース映像は
こちらでご覧
いただけます。

4歳以上、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 58[♂]、牝馬2[♂]減

2025.2.23 東京 晴・良 ダ1600m (国際 指定)

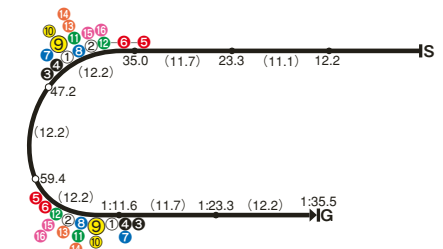
順位	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑨	コスタノヴァ	牡	5	58	R.キング	1:35.5	4-5	35.6	494(-2)	4.3②	木村哲也(美浦)	117
2	⑫	サンライズシバング	牡	4	58	幸 英明	3/4	13-12	35.2	526(+2)	7.0⑤	音無秀孝(栗東)	115
3	⑩	ミッキーファイト	牡	4	58	戸崎圭太	1 1/4	7-7	35.8	550(-5)	3.3①	田中博康(美浦)	113
4	⑪	ベブドナイル	牡	7	58	藤岡佑介	クビ	7-7	35.8	532(-2)	6.2④	武 英智(栗東)	113
5	①	エンペラーワケア	牡	5	58	横山武史	1/2	4-4	36.2	550(+12)	5.9③	杉山晴紀(栗東)	112
6	⑥	メイショウハリオ	牡	8	58	浜中 俊	1 1/2	15-15	35.5	508(+7)	68.1⑩	岡田稲男(栗東)	110
7	⑤	ガイアフォース	牡	6	58	長岡慎仁	1 1/4	11-12	35.9	498(+2)	11.9⑧	杉山晴紀(栗東)	108
8	②	タガノビューティー	牡	8	58	石橋 脩	1/2	11-10	36.3	520(-2)	56.9⑩	西園正都(栗東)	107
9	④	アーテルアストレア	牝	6	56	横山典弘	アタマ	16-16	35.6	480(+4)	38.9⑨	橋口慎介(栗東)	103
10	⑦	サンデーファンデー	牡	5	58	鮫島克駿	1 1/4	2-2	37.1	536(+10)	30.5⑥	音無秀孝(栗東)	105
11	⑧	ドゥラエレーデ	牡	5	58	横山和生	2	7-7	37.0	514(-2)	29.4⑦	池添 学(栗東)	102
11	⑪	ヘリオス	騾	5	58	原 優介	同着	13-12	36.5	476(-6)	308.5⑩	工藤真司(高知)	102
13	④	ウィリアムパローズ	牡	7	58	岩田望来	1 1/4	2-2	37.8	490(-4)	84.6⑫	上村洋行(栗東)	99
14	③	デルマントガケ	牡	5	58	松若風馬	3/4	7-10	37.5	528(+1)	90.6③	音無秀孝(栗東)	94
15	③	ミトノオー	牡	5	58	田辺裕信	2 1/2	1-1	38.9	518(+4)	159.6⑬	牧 光二(美浦)	90
16	⑩	アンモシエラ	牝	4	56	吉田 豊	1/2	4-5	38.5	504(+5)	141.5⑬	松永幹夫(栗東)	85

単勝④430円(2[△]) 複勝⑨170円(2[△]) ⑫210円(5[△]) ⑩150円(1[△]) 枠連⑤-⑥820円(2[△])

馬連⑨-⑫1,830円(8[△]) ワイド⑨-⑫720円(10[△]) ⑨-⑫420円(1[△]) ⑫-⑩440円(2[△])

馬単⑨-⑫2,970円(12[△]) 3連複⑨-⑫-⑩2,140円(3[△]) 3連単⑨-⑫-⑩13,510円(28[△])

5重勝③⑫②③⑩394,430円(1,625票) 対象競走：京都10R/東京10R/小倉11R/京都11R/東京11R



通過タイム：600m 800m 1000m 上り：800m 600m
35.0 - 47.2 - 59.4 48.3 - 36.1

アラカルト

- ・R.キング騎手はフェブラリーS初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算4勝目
- ・女性騎手によるJRA平地GI勝利は、7名による延べ14回目の騎乗で初
- ・木村哲也調教師はフェブラリーS初勝利。JRA重賞は本年3勝目、通算34勝目
- ・ロードカナロア産駒はJRA重賞通算82勝目
- ・5歳馬の勝利は23年レモンポップに続く通算14回目(GIになつた97年以降)
- ・非抽選馬 2頭(セラフィックコール、ヤマニンウルス)

コスタノヴァ *Costa Nova*

牡 鹿毛 2020.4.3生
北海道安平町 ノーザンファーム生産
馬主・吉田勝己氏 美浦・木村哲也厩舎
馬名意味・ポルトガル北部のリゾート地

トロピカルブラッサムUSA系 F19

ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	レディブラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat サラトガデビューUSA
カラフルブラッサム 鹿毛 2010	ハーツクライ 鹿毛 2001	サンデーサイレンスUSA アイリッシュダンス
	トロピカルブラッサムUSA 鹿毛 1998	Thunder Gulch Barbara Sue

5代までのインブリード：Mr.Prospector S4×M5 Storm Bird S4×M5

INTERVIEW

佐々木淳史 厩舎長(ノーザンファーム空港)

GIに向けて抜かりなく仕上げてくれました

初めて中2週での競馬となりましたが、木村調教師や厩舎の皆さんがケアと並行しながら、GIに向けて抜かりなく仕上げてくれました。キング騎手も折り合い面や仕掛けどころのタイミングも含めて、文句なしの好騎乗でした。育成馬としてはゴールドドリーム以来のフェブラリーS優勝となります。その先輩にさらに近づいていくような活躍を期待しています。

H.Yamanaka



無敗の舞台でダート界の王位を襲名

レモンポップが種牡馬に転身し、新たな時代が幕を開けたダート界のマイル王決定戦・フェブラリースは「未知の魅力に溢れる新星VS昨年の覇者」が焦点に。暮れの名古屋大賞典をレコードで制した4歳馬ミッキーファイトをはじめ、ダートではまだ底を見せていない面々を、連覇に挑むベプチドナイルが迎え撃つ勢力図が描かれた。勝利を飾ったのは新興勢力組を代表する1頭と目されていたコスタノヴァ。前哨戦の根岸Sを圧勝した勢いそのままに、頂点の座へ駆け上がった。

逃げ候補が揃って注目された主導権争いは、プリンカーを着用して臨んできたミトノオーに軍配。スタートで少し立ち遅れたものの、すぐに二の足がついたコスタノヴァとR・キング騎手のコンビは、先行勢の直後に腰を落ち着ける。ダートでは重賞の2勝を含め9戦7勝2着2回と、10割の連対率を誇るエンペラーウケアはその内を追求。対して折り合いに専念しているうち、徐々に位置を下げる格好となったミッキーファイトは、ベプチドナイルと並んで中国の外を進んだ。

前を射程に収めて4コーナーを回ったキング騎手は、直線に向くとスムーズに先行勢の外へ持ち出してスパート。力強い末脚を繰り出したコスタノヴァが坂を駆け上がって先頭に躍り出る。道中は後方に置かれていたみやこSの覇者サンライズジバングが最内を突いて猛然と反撃、外からは併せ馬の形でミッキーファイトとベプチドナイルも追い込んできたが、最後までしっかり伸びたコスタノヴァが後続の追撃を抑え、勝利を手にした。

史上初となる「女性騎手によるJRA平地GI制覇」を成し遂げたキング騎手は2日前、サウジアラビアのインターナショナルジョッキーズに参戦し、再来日。長旅の疲れを微塵も感じさせない騎乗で、歴史的な勝利を掴んだ。一方、これまでではゆつたりとした間隔でレースに使われてきた本馬も、初めての「中2週」をアッサリとクリア。根岸Sまで5戦5勝と負け知らずの東京コースで新たに王位を襲名した。

父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 詳細はP.4参照

母カラフルブラッサム

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央23戦3勝

リレーションシップ(17 牡父ルーラーシップ)中央26戦4勝(戒橋S)、障害8戦1勝(奥)

カラレション(18 牝父キングカメハメハ)中央24戦1勝、地方1戦1勝
カラーインデックス(19 牝父ハービンジャーGB)中央19戦0勝、地方6戦2勝

コスタノヴァ 本馬(20 牡父ロードカナロア)中央9戦7勝(フェブラリーS^{G1}、根岸S^{G3}、樺S^{G4}、白嶺S、アブローズ賞)、地方1戦0勝
獲得総賞金240,891,000円

(21 牡父ロードカナロア)

ファイアングランツ(22 牡父ドゥラメンテ)中央4戦1勝(札幌2歳S^{G3}3着)

(奥)

(23 牡父マクフィGB)

(24 不受胎)

祖母トロピカルブラッサムUSA

北米3勝(スターボールH、ミレイディH^{G1}3着、クレメントLハーシュH^{G2}3着)、04年輸入、20年用途変更

ビラニハイウェイ(05 牡父Silver Deputy)持込 中央6勝(アルデバランS^{G4}、サンタクロースS、北國新聞杯、指宿特別)、地方2勝(浦和記念^J_{II}、佐賀記念^J_{III}、ダイオライト記念^J_{II}2着)

カラフルブラッサム(10 前出)

バガットケーブ(14 牡父ハーツクライ)中央2勝、地方5勝

曾祖母バーバラスー Barbara Sue

アメリカ産 北米12勝(チャパラルBCH、ファールセイルH、トゥルーリーバウンドS、カリスメモリアルH、コースコピアH、トゥルーリーバウンドS2着、ファールセイルH2着、オークローンBCH・L3着、スーナーH・L3着)、**ダイヤモンドオンザラン** Diamond on the Run(ダヴォナデイルS・米^{G2}、フリゼットS・米^{G1}2着、メイトロンS・米^{G1}2着)、**バーベット** Barbette(ボッシュリーパーフェクトS・米、ジャージーリリーS・米、インディアンメイトH・米L2着)の母、**バディーズヒューマー** Buddy's Humor(パンアメリカンS・米^{G3})の祖母、**セレスティン** Celestine(ジャストアゲームS・米^{G1}、ハニーフォックスS・米^{G2}2回)、**パパーボウディー** Papaw Bodie(ジョンBコナリーターフカップS・米^{G3})の曾祖母